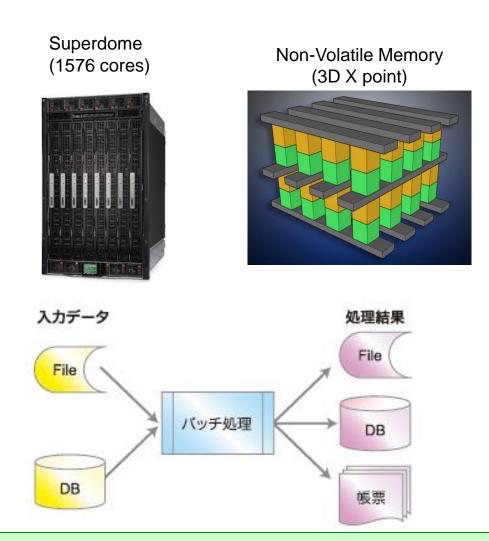
# トランザクション基礎研究バッチ処理への挑戦

2021年10月11日 慶應義塾大学環境情報学部 川島英之

#### **Transaction Today**

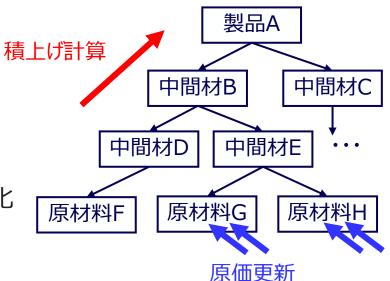
- 概観
  - 性能:1000万トランザクション/秒以上
  - ・技法:楽観法が主流
  - 前提:メニーコア、不揮発メモリ
  - 手法: Silo [1], Cicada [2], etc.
  - 分析器: CCBench [3], DBx1000 [4]
- ・既存研究は古いシナリオに依拠
  - Short Transactionのみ
  - 16 operations / TX
  - 全てのサイズは同じ
- 現実のシナリオ
  - Long Transaction(バッチ)
  - Real-Time response
  - Dynamic workload



- [1] Tu, S., Zheng, W., Kohler, E., Liskov, B. and Madden, S.: Speedy transactions in multicore in-memory databases, SOSP (2013).
- [2] H. Lim, M. Kaminsky, and D. G. Andersen, "Cicada: Dependably fast multi-core in-memory transactions," SIGMOD (2017).
- [3] Tanabe, T., Hoshino, T., Kawashima, H. and Tatebe, O.: An Analysis of Concurrency Control Protocols for In-Memory Databases with CCBench, *PVLDB* (2020).
- [4] DBx1000: A single node OLTP database management system. https://github.com/yxymit/DBx1000, 2016

## 現実的なワークロード:バッチ処理とオンライン処理が混在

- ▶ 例1) 製造業におけるBOM(Bill Of Materials)ベースの製造原価計算
  - ▶ バッチ処理:対象品目を構成する材料を再帰的に取得し、原価を積上げ計算
  - ▶ オンライン処理: 材料原価更新、品目構成更新。
- ▶ 例2) 通信業におけるオンラインビリング
  - ▶ バッチ処理: 通話料金計算
  - ▶ オンライン処理:契約マスタ更新、通話履歴更新
- ▶ どちらもバッチ処理の参照対象が頻繁に更新
  - ▶ 悲観法/2PL: デッドロック or オンライン処理が長時間化
  - ▶ 楽観法/OCC: バッチ処理が毎回アボート



例1) 製造業におけるBOMと原価計算

#### 既存の並行性制御手法の課題

- ▶ 現在の解決策: ユーザに制約を強いて対応
  - ▶ オンライン処理を止めてバッチ処理を実施
  - ▶ スナップショットやレプリカを作ってバッチ処理を実施
  - ▶ デッドロックしないようにアプリケーションが頑張って制御
- ► Tsurugi研究における提案: DBMS側で対応
  - ▶ 長いバッチ処理と短いオンライン処理が混在するワークロードを通せる 新しい並行性制御プロトコル(Oze/尾瀬)を考案、プロトタイプ実装
  - ▶ 現在、評価・論文執筆中
  - ▶ 将来的にはTsurugiのSiloベースプロトコルに加え、選択肢の1つになることを目指す

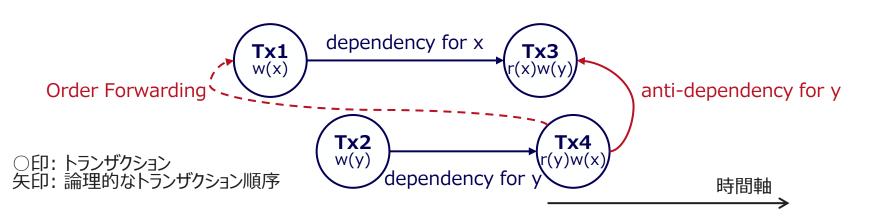
## プロトコル Oze 概要

- ▼ マルチバージョンの並行性制御プロトコル
  - ▶ 論文で主流のロックベースやタイムスタンプベースではない
  - Serializable
- ▶ 中央集権的なデータ構造を用いずに各トランザクションの順序関係を管理
- ► MVSR(Multiversion View Serializability)空間で動作
  - PostgreSQL, MySQL >
  - ► SSI, Silo··· >
- ▶ スケジュール空間を広げる order forwarding の提供
  - ▶ 他トランザクションが読んだものを壊さない範囲で論理的なWrite順序を変更

CSR (lock, timestamp)

MVSR (Proposed)

Scheduling Space



# 近代的研究

Method	Year	Conference	Features
CICADA	2017	SIGMOD	Optimistic Multi-Version
MOCC	2016	VLDB	Optimistic Pessimistic
TicToc	2016	SIGMOD	Optimistic
ERMIA	2016	SIGMOD	Multi-Version
Silo	2013	SOSP	Optimistic
SI	1995	SIGMOD	Multi-Version

#### まとめ

- ▶ 現実のトランザクションはバッチとオンラインが混在
- ▶ 従来研究はいずれも未対応
- ▶ 新プロトコルOzeの提案と評価 (CCBench)
- ▶ 今後の予定
  - ▶ Tsurugi導入 (課題: Silo/OCCとの統合、効率的GC, 分散環境適用)
  - ▶ 論文とコード公開予定